

演題名：

HIV感染症のUp to date

抄録：

HIV/AIDSは1981年に最初の症例が報告されて以降、全世界に広がり、現在でも世界における主要な健康問題の一つとされている。日本では、2021年のHIV新規感染者数は1,023人(AIDS発症者数は315人)で、累計のHIV感染者数は33,537人となっている。千葉県は県内に1,518人のHIV感染者がおり、国内第5位の感染者数である(2020年)。そのため、歯科領域でもHIV感染症と無関係ではなく、口腔カンジダ等よりHIV感染が発覚するケースも散見される。今日、HIV感染症は適切な抗ウイルス薬の使用により、生命予後が飛躍的に改善、それに伴い併存疾患や合併症が問題となっている。本講演では現在のHIV感染症の治療や動向、感染対策も含め概説する。歯科診療における医療従事者は、血液・体液曝露事故のハイリスク者であり、適切な知識とその更新が必須である。本講演がその一助になれば幸いである。

【略歴】

2005年(平成17年)3月 浜松医科大学医学部医学科卒業
2005年(平成17年)4月 東京都老人医療センター ジュニアレジデント
2007年(平成19年)4月 順天堂大学医学部呼吸器内科学入局
2009年(平成21年)8月 東邦大学医学部微生物・感染症学講座(国内留学)
2012年(平成24年)4月 順天堂大学医学部附属浦安病院 助教
2014年(平成26年)11月 東邦大学医学部微生物・感染症学講座 助教
2016年(平成28年)9月 ミシガン大学医学部呼吸器・集中治療科 留学
2018年(平成30年)5月 東邦大学医学部微生物・感染症学講座 助教
2019年(平成31年)1月 順天堂大学医学部附属浦安病院 助教
2021年(令和3年)5月 順天堂大学医学部附属浦安病院 講師

【専門医】

医学博士、日本内科学会総合内科専門医・指導医、日本呼吸器学会呼吸器専門医・指導医、日本感染症学会感染症専門医・指導医、日本化学療法学会抗菌化学療法認定医、日本エイズ学会認定医、がん治療認定医、ICD